

TK-1 「次期科学技術・イノベーション基本計画を見据えてSociety 5.0の社会実装へ」

電子情報通信学会会長 笹瀬 巖

慶應義塾大学工学部情報工学科

<http://www.sasase.ics.keio.ac.jp>

Email: sasase@ics.keio.ac.jp



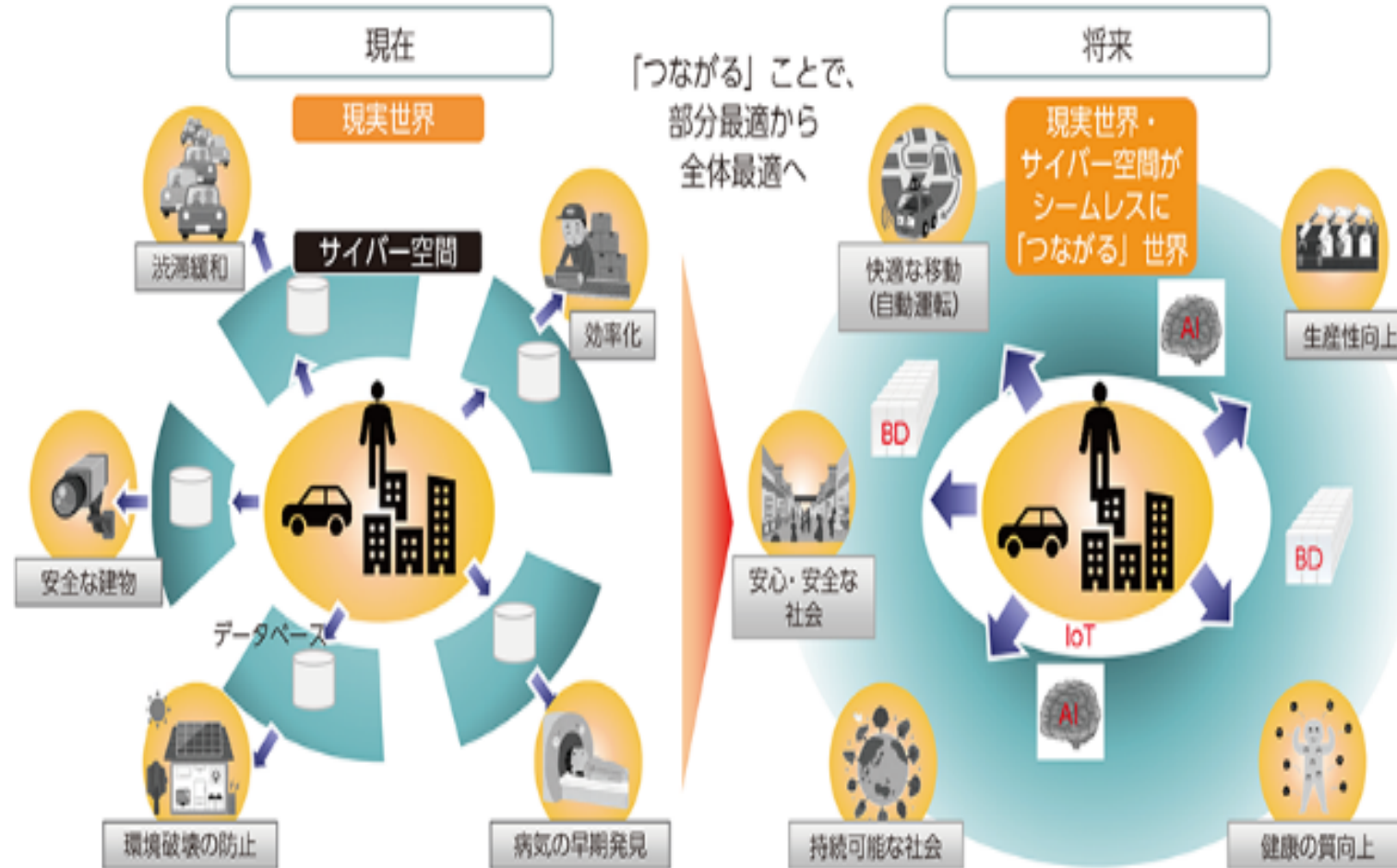
◆コミュニケーションの夢とそれによって実現される豊かな未来社会に向けて果敢に挑戦し、革新的技術及びイノベーションを継続的に創出する学会として大きく飛躍することを目指す

1. 広汎な知が交流する場を作り、新たな学術領域をひらく
2. 社会課題の解決に貢献し、新たな社会のビジョンを作成する
3. 技術倫理の向上に努め、社会に向けて発信する



デジタルトランスフォーメーション

- データ主導社会：ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化

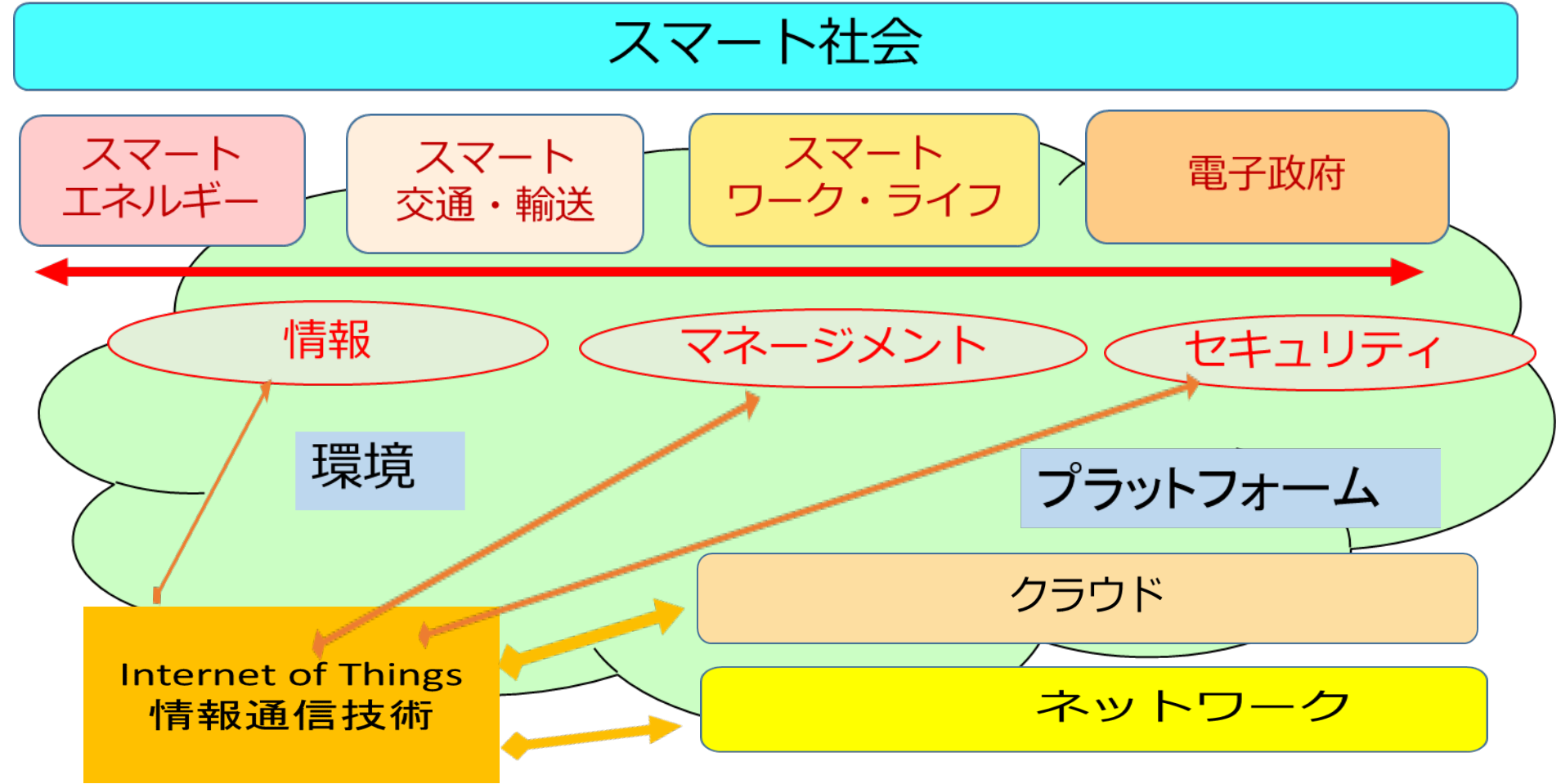


人間中心のスマート社会 をめざして (≡ Society 5.0)



Source: https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/index.html

情報通信技術によるスマート社会の実現



スマート社会 (≠?) ニューノーマル社会

「コロナ後」の新たな電子情報通信技術の発展に向けて

① 働き方改革の促進

テレワーク, 5G, VR(仮想現実), 3D映像通信, 地方再生

② レジリエントで安全な社会の構築

分散形の情報通信ネットワーク, 災害やコロナ禍等に強靱なネットワーク

③ 新たなICT活用の促進

デジタル社会, グローバリゼーションの加速化に適応

④ 新たな教育システムへの貢献

デジタル化導入, 新たな教育システムのプラットフォームの実現

⑤ 全ての人々にICTを

誰にでも簡単に使えるデジタル技術・装置の開発

本セッションの開催主旨

- 我が国はこれまで提言されたSociety 5.0の構想に基づき、イノベーションを生み出しつつ、未だ途上にある社会実装のフェーズへと向かっている。政府では次期科学技術・イノベーション基本計画の策定が進み、新たな方向性を含めた議論がなされている。本セッションでこれらの動きや取り組みの事例、電子情報通信技術への期待を府省の方々からお話しいただく。



「次期科学技術・イノベーション基本計画を見据えて Society 5.0の社会実装へ」プログラム（企画戦略室）

司会： 本会企画戦略室室長 水落 隆司

- 13:00-13:10 オープニングと挨拶 本会 会長 笹瀬 巖
- 13:10-13:50 科学技術・イノベーション基本計画の検討の方向性について
内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付参事官(統合戦略担当)
永井 岳彦 様
- 13:50-14:20 Beyond 5G時代における新たなICT技術戦略について
総務省 国際戦略局 技術政策課長 柳島 智 様
- 14:20-14:50 Society 5.0の実現に向けた文部科学省の情報分野の取組
文部科学省 研究振興局 情報担当参事官 橋爪 淳 様
- 15:00-15:30 イノベーション創出に向けた経済産業省の取組
経済産業省 産業技術環境局 研究開発課長 遠山 毅 様
- 15:30-16:00 農業分野でのSociety5.0の実現に向けた取組み
農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室長 松本 賢英 様
- 16:00-16:30 令和2年7月豪雨による電気通信設備の被災概要と今後の取り組みについて
国土交通省 大臣官房技術調査課 電気通信室長 吉本 紀一 様
- 16:30 クロージング 本会 企画戦略室室長 水落 隆司

協賛： 一般社団法人 情報処理学会